

# 「卒業」 ～スタートライン～

しゅわしゅわカフェin いるか

上映会と谷監督を囲む  
ミニミニ交流会

「このままでは僕達の  
本当の卒業はありません」

雙宝手話映画作品 谷 漣一監督

## 「卒業」～スタートライン～

出演：西田敬康 志水陽一 榎本知奈美 石田竜士 清川正博 宮原二三弥 高橋寛美 塩尻靖子 勝山靖子  
高井恵美 青木 毅 山下昇 中谷 隆 安政裕之 峯 朱美 小西貴美子 岩崎厚子  
各務勝博 長谷川源太 分寺裕美 港健二郎 岡田佳美 後田一也 高山耕一

特別出演  
大矢 暹  
高田 英一

後援：京都市  
共催：おもちゃ映画ミュージアム(一般社団法人) 手話映画芸術文化研究所

雙宝

2020年3月1日(日) 13時30分

第1 日曜の昼下がり



しゅわしゅわカフェ



in いるか

オープン記念上映会

谷監督と  
一緒に観よう!!

# 「卒業」

## ～スタートライン～

3月1日 (日)

参加費 1000円

13時30分 上演

(コーヒー or 紅茶付き)

15時30分 ミニミニ交流会

なぜ、手話を使ったらダメなの？



今から約五〇年前にあった京都のろう学校の話。  
半世紀前の教育は、口の動きを見て会話を理解する口話が  
主流であり、授業が理解できない生徒も多かった。

「わかる授業をしてほしい。」

「差別の輪の中にいる私達は何のために勉強するのか。」

「先生は僕達から逃げないでほしい。」

生徒たちは訴えるが、その都度、先延ばしされる。

生徒たちは話し合いを重ね、

ついに「授業拒否」という決断をする。

昭和四〇年十一月、その日、生徒たちは起ちあがった。

昭和四一年三月三日の「耳の日」に、ろう者の人権尊重や

教育の民主的な発展、成人ろう者の社会的地位の向上などを

訴える声明へと繋がっていくのであった。

◇ 次回予告 ◇

4月5日 (日)

開始 13時半～15時半 参加費 五百円

(ミニミニサイズの「コーヒー」又は紅茶付き)

【申し込み】 喫茶 いるか

加古川市平岡町山之上149-8

TEL 079-423-7917

※「しゅわしゅわカフェ」は手話教室ではありません。手話を楽しむカフェです。

